# I ひらがなの使い方

次のような代名詞、副詞、接続詞などは、かなで書く。

○代名詞・連体詞・副詞

<例>これ わたし いかに (×如何)

それ この $(\times$ 此) いずれ ここ $(\times$ 此処) その やがて

そこ いわゆる (×所謂) おのおの (×各々) どこ あらゆる ともに (×共)

だれ (×誰) ある (×或) \*例外

おのおのの→各々の とともに→と共に

ただし、次は漢字で書く。

特に 必ず 割合に 重ねて 実に 現に 絶えず 最も 結局 終始 少々 万一 案外 一応

常に 互いに 再び その他 単に

○接続詞

<例>しかし また すなわち ただし なお、 又は、

及び- (×および)及ぶ、及ぼす

○次のような助詞、助動詞および補助的に用いられる動詞、形容詞など

 <例>くらい(×位)
 ため(×為)
 など(×等)
 ほど(×程)

 まで(×迄)
 ごとく(×如)
 ある(×有)
 いる(×居)

…できる (×出来る) …よって (×依) …わたって (×亘) …において (×於) …にあたって (○当) …をもって (×以)

### Ⅱ かなづかい

○「ぢ」「づ」は、原則として「じ」「ず」で書き表す。ただし、次の場合は「ぢ」「づ」と書く。 はなぢ(鼻血) みかづき(三日月) …づくり(造、作)

<注意すべき例>

○「ず」と書くもの

いなずま(稲妻) うなずく(頷く) おとずれる(訪れる) おのずから(自ずから) ちからずく(力ずく) なかんずく(就中)

○「づ」と書くもの

あいそづかし(愛想づかし) あいづち(相槌) かたづく(片づく) きづく(気づく) かなづち(金槌) ちかづく(近づく) もとづく(基づく)

○「じ」と書くもの

いえじゅう (家じゅう) いちにちじゅう (一日じゅう)

せかいじゅう (世界じゅう) じめん (地面)

○「ぢ」と書くもの

うわぢょうし(上調子) まぢか(間近)

#### Ⅲ 送りがな

<例>書く	読む	生きる	考える	動かす	及ぼす	計らう
起こす	終わる	定まる	近づく	重んずる	確かめる	行う
味わう	押さえる	教わる	異なる	新しい	珍しい	美しい
明るい	大きい	少ない	小さい	平たい	重たい	細かい
柔らかい	明らか	半ば	動き	残り	直ちに	大いに

# IV 数字の書き方

○左横書きの場合、順序・数量を表す数字は原則として算用数字を使う。ただし、大きな数字を書き表

すときは、読みやすくするため「兆」、「億」、「万」の漢字を添え、かつ、数字の3けためにコンマを付ける。この場合「3百万6千」「24億」などとは書かない。

<例>3ヘクタール 10日間 400年ぶり 5,000年前

1万年前 3万6,000人 1億800万円 3か月

 3 人組
 3 角形
 4 角形
 2 等辺 3 角形

第1回総会 第1陣 昭和55年1月30日 第8次

20 周年 50 年祭 世界 1 周

1973年(3けた目のコンマは付けない)

1部、2部、3部(ただし部分を表すときは一部)

数十人 十数人 何十年 何千年

一つ 二つ 三つ …九つ 十 七つの海

第一ホテル 法政二高 日大三中

○数字が単に順序を表すだけの場合や、数字の部分にあまり固有性がないと考えられるものは算用数字を使う。

<例>第2新館、第2研究部、第2国道

○数字を含む成語で漢字で書く習慣のきわめて強いもの

 <例>一昨日
 一昨年
 日本一
 世界一
 一本化
 国鉄一家

 一部に
 五重の塔

○日本の貨幣、紙幣

<例>一万円札、五千円札、百円硬貨

# V 長音

○カナ文字長音は3文字までとする。

<例>モータ、コンデンサ、カー

<例外>エネルギー、エントロピー

VI 英語語尾の長音符号を省略する際の一般方針

学術奨励審議会学術用語分科審議会(昭和27年7月)

原語(特に英語)の語尾の er、or、ar などを仮名書きする場合に、長音符号「一」を付けるか付けないかは、次の方針による。

(1) その言葉が3音以上の場合には、語尾に長音符号を付けない。

例えば、

エレベータ(elevator)

(2) その言葉が2音以下の場合には、語尾に長音符号を付ける。

例えば、

カー(car) カバー(cover)

この際に、

(3) (i)長音符号、(ii)はねる音、及び(iii)つまる音は、それぞれ 1 語と認め、(iv)よう音は、1 音と認めない。

例えば、

(i)モータ(motor)

(ii)ダンパ(damper)

(iii)ラッカ(lacquer)

(iv)シャワー(shower)

(4) 複合語は、それぞれの成分語について、上記のようにする。

例えば、

モーターカー(motor car)

なお、英語語尾のgy,pyやドイツ語の語尾のgie,pieなどは、長音符号「一」を付ける。

例えば、 エネルギー エントロピー

[備考]外国の地名・人名については、原則としてこの方針を適用しない。

メモリ カテゴリ ソナー セオリ インテンシティ ホログラフィ

	あ		あんじる あんない	$\rightarrow$ $\rightarrow$	案じる 案内	うつ	$\rightarrow$ $\rightarrow$	撃つ 写す
あいかわあらず	$\rightarrow$	相変わらず	あらかじめ	$\rightarrow$	来 り 予め	うつす	$\rightarrow$	移す
あいたいする	$\rightarrow$	相対する			•	うつる	$\rightarrow$	移る
あいだがら	$\rightarrow$	間柄				うまい	$\rightarrow$	うまい
あいついで	$\rightarrow$	相次いで		い		うる	$\rightarrow$	得る
あいま	$\rightarrow$	合間	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		<i>⇒</i> , , ±, Ъ	うわまわる	$\rightarrow$	上回る
あいて	$\rightarrow$	相手	いいあらわす いう	$\rightarrow$ $\rightarrow$	言い表す 言う	うわむき	$\rightarrow$	上向き
あう	$\rightarrow$	合う	いかす	$\rightarrow$	生かす	うんぬん	$\rightarrow$	うんぬん
あう あう	$\rightarrow$ $\rightarrow$	会う 遭う	V 1/3-1 9	$\rightarrow$	行く	うけつけ	$\rightarrow$	受付
あおあお	$\rightarrow$	埋り 青々	いくつか	$\rightarrow$	幾つか	うけつける	$\rightarrow$	受け付ける
あおぐ	$\rightarrow$	仰ぐ	いくたび	$\rightarrow$	幾たび			
あかし	$\rightarrow$	証	いささか	$\rightarrow$	いささか		え	
あかす	$\rightarrow$	明かす	いずれ	$\rightarrow$	いずれ			
あがる	$\rightarrow$	上がる	いたって	$\rightarrow$	いたって	えいえい	$\rightarrow$	営々
あがる	$\rightarrow$	揚がる	いたずらに	$\rightarrow$	いたずらに	えがく	$\rightarrow$	描く
あがる	$\rightarrow$	挙がる	いたる	$\rightarrow$	至る	えぐる	$\rightarrow$	えぐる
あかるい	$\rightarrow$	明るい	いちおう		一応	えたい	$\rightarrow$	得体
あき	$\rightarrow$	空き	いちがいに いちじるしい	$\rightarrow$ $\rightarrow$	一概に 著しい	えらぶ える	$\rightarrow$ $\rightarrow$	選ぶ 得る
あきらか	$\rightarrow$	明らか	いちど		一度	えんえん	$\rightarrow$	守る えんえん
あく あくまで	$\rightarrow$ $\rightarrow$	開く あくまで	いちばんめ		一番目	270270	Í	270270
あげおろし	$\rightarrow$	めくまで 上げ下ろし	いつ		いつ			
あける	$\rightarrow$	明ける	いつごろ	$\rightarrow$	いつごろ		お	
あける	$\rightarrow$	開ける	いっさい	$\rightarrow$	一切			
あしからず	$\rightarrow$	悪からず	いったん	$\rightarrow$	いったん	おいぬく	$\rightarrow$	追い抜く
あたらしい	$\rightarrow$	新しい	いま	$\rightarrow$	今	おいまわす	$\rightarrow$	追い回す
あたり	$\rightarrow$	当たり	いまだ	$\rightarrow$	いまだ	おうとつ	$\rightarrow$	四凸
あたたかい	$\rightarrow$	温かい	いり	$\rightarrow$	入り	おおい おおい	$\rightarrow$ $\rightarrow$	覆い 多い
あたたかい	$\rightarrow$	暖かい	いる	$\rightarrow$	いる	おおいに	$\rightarrow$	多い. 大いに
あちら	$\rightarrow$	あちら	いる いろいろ	$\rightarrow$	要る いろいろ	おきる	$\rightarrow$	起きる
あっせん	$\rightarrow$	あっせん 焦める	いわんや		いわんや	おく	$\rightarrow$	置く
あつめる あてる	$\rightarrow$ $\rightarrow$	集める 当てる	いたします	$\rightarrow$	いたします	おくらす	$\rightarrow$	遅らす
あてる	$\rightarrow$	充てる	いただく	$\rightarrow$	いただく	おくる	$\rightarrow$	送る
あとまわし	$\rightarrow$	後回し	いただく	$\rightarrow$	頂く	おくる	$\rightarrow$	贈る
あぶない	$\rightarrow$	危ない	インテンシティ	$\rightarrow$	インテンシティ		$\rightarrow$	おける
あまわく	$\rightarrow$	あまわく	イヤホン	$\rightarrow$	イヤホン	おこす	$\rightarrow$	起こす
あまり	$\rightarrow$	余り				おこす	$\rightarrow$	興す
あゆむ	$\rightarrow$	歩む		う		おこなうおこなわれる	$\overset{\longrightarrow}{\longrightarrow}$	行う 行われる
あらい	$\rightarrow$	粗い		9		おしだす	$\rightarrow$	押し出す
あらい	$\rightarrow$	荒い	うえ	$\rightarrow$	上	おそらく	$\rightarrow$	恐らく
あらたに	$\rightarrow$	新たに	うけ	$\rightarrow$	受	おたがいに	$\rightarrow$	お互いに
あらためる あらわす	$\rightarrow$ $\rightarrow$	改める 表す	うけかた	$\rightarrow$	受け方	おちあう	$\rightarrow$	落ち合う
あらわす	$\rightarrow$	現す	うけもつ	$\rightarrow$	受け持つ	おてもり	$\rightarrow$	お手盛り
あらわす	$\rightarrow$	著す	うごかす	$\rightarrow$	動かす	おのおの	$\rightarrow$	おのおの
あらわれる	$\rightarrow$	現れる	うごき	$\rightarrow$	動き	おのずから	$\rightarrow$	おのずから
ありかた	$\rightarrow$	在り方	うちあげ	$\rightarrow$	打ち上げ	おもい	$\rightarrow$	思い
ある	$\rightarrow$	ある	うちあわせる	$\rightarrow$	打ち合わせる	おもい	$\rightarrow$	重い出去
あるいは	$\rightarrow$	あるいは	うちきる うつ	$\rightarrow$ $\rightarrow$	打ち切る 打つ	おもいだす おもおもしい	$\overset{\longrightarrow}{\longrightarrow}$	思い出す 重々しい
あわせて	$\rightarrow$	併せて	50	$\rightarrow$	討つ	おもに	$\rightarrow$	里々 しい 主に
あわす	$\rightarrow$	合わす			H4 -	0		<u>, _</u>

および およぼす およぶ おりかえす おりる	$\begin{array}{c} \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \end{array}$	及び 及ぼす 及ぶ 折り返す 降りる	カンづめ かんばしい かかわり かかわらず	$\begin{array}{c} \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \end{array}$	カン詰め 芳しい 関わり かかわらず	けたちがい けっして けんめい げんに	$\begin{array}{c} \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \end{array}$	桁違い 決して 懸命 現に
おりる おれまがる	$\rightarrow$ $\rightarrow$	下りる 折れ曲がる		き			ے	
おわり	$\rightarrow$	終わり	きあわす	$\rightarrow$	来合わす	こうさ	$\rightarrow$	交差
おんさ おのおのの	$\rightarrow$ $\rightarrow$	音叉 各々の	きえる	$\rightarrow$	消える	こういっつい	$\rightarrow$	女 好一対
40.240.2.2		ц	きがつく	$\rightarrow$	気が付く	こうむる	$\rightarrow$	被る
	か		ききめ きこえる	$\rightarrow$ $\rightarrow$	効き目 聞こえる	こえるこえる	$\rightarrow$ $\rightarrow$	越える 超える
			きざむ	$\rightarrow$	刻む	ごく	$\rightarrow$	ごく
かう かえって	$\rightarrow$ $\rightarrow$	買う かえって	きたる きちょうめん	$\rightarrow$ $\rightarrow$	きたる 几帳面	ここ こころあたり	$\rightarrow$ $\rightarrow$	個々 心当たり
かえる	$\rightarrow$	代える	きびしい	$\rightarrow$	厳しい	こころみ	$\rightarrow$	試み
かえる	$\rightarrow$	替える	きまる	$\rightarrow$	決まる	ごと	$\rightarrow$	ごと
かえる	$\rightarrow$	変える	きめて	$\rightarrow$	決め手	ことなる	$\rightarrow$	異なる
かえる かがやき	$\rightarrow$ $\rightarrow$	換える 輝き	きょうきょうする	$\rightarrow$ $\rightarrow$	今日 供する	ことにことわる	$\rightarrow$ $\rightarrow$	ことに 断る
かきあらわす	$\rightarrow$	書き表す	きらす	$\rightarrow$	切らす	このごろ	$\rightarrow$	このごろ
かぎる	$\rightarrow$	限る	きわまる	$\rightarrow$	極まる	これまで	$\rightarrow$	これまで
かくす かけざん	$\rightarrow$ $\rightarrow$	隠す 掛け算	きんきん きんしょう	$\rightarrow$ $\rightarrow$	近々 僅少	ころがる こんど	$\rightarrow$ $\rightarrow$	転がる 今度
かける	$\rightarrow$	懸ける	きんねん	$\rightarrow$	近年	ごとく		ラ皮 ごとく
かける	$\rightarrow$	架ける	きわめて	$\rightarrow$	極めて	-		·
かける	$\rightarrow$	知り フ						
		欠ける					4	
かこむ	$\rightarrow$	囲む		<			さ	
かこむ かさなる		囲む 重なる		<		さいさん	<b>さ</b> →	再三
かこむ	$\begin{array}{c} \rightarrow \\ \rightarrow \end{array}$	囲む	ぐあい	<b>〈</b> →	具合	さいしょ	さ → →	最初
かこむ かさなる かぞえる かたい かたい	$\begin{array}{c} \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \end{array}$	囲む 重なる 数える 堅い 固い	くぎる	$\begin{array}{c} \rightarrow \\ \rightarrow \end{array}$	区切る	さいしょ さがる	$\begin{array}{c} \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \end{array}$	最初 下がる
かこむ かさなる かぞえる かたい かたい かたい	$\begin{array}{ccc} \rightarrow & \\ \end{array}$	囲む 重なる 数える 堅い 固い 硬い	くぎる くぐす		区切る 崩す	さいしょ さがる さきに	$\rightarrow$	最初 下がる 先に
かこむ かさなる かぞえる かたい かたい かたい かたがわ	$\begin{array}{c} \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \end{array}$	囲む 重なる 数之る 堅い 固い 硬 炉	くぎる	$\begin{array}{c} \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \end{array}$	区切る	さいしょ さがる	$\begin{array}{c} \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \end{array}$	最初 下がる 先に 探す 支え
かこむ かさなる かぞえる かたい かたい かたい	$\begin{array}{ccc} \rightarrow & \rightarrow $	囲む 重なる 数える 堅い 固い 硬い	くぎる くぐす くだく ください くばる	$\begin{array}{ccc} \rightarrow & \\ \end{array}$	区切る 崩す 砕く 下さい 配る	さいしょ さがる ささがす ささく さく さく さ	$\begin{array}{c} \rightarrow \\ \rightarrow \end{array}$	最初 下 た に す え 錯 そ う
かこむる かさえる かたいい かたいいかただく かたがく かたくまる かためる	$\begin{array}{ccc} \rightarrow & \rightarrow $	囲重数堅固硬片堅固固むなえいいい側苦まめいしいのである。	くぎる くぐす ください ください くばる くみあわせ	$\begin{array}{ccc} \rightarrow & \rightarrow $	区切る 崩す 砕く 下さい 配る 組み合わせ	さい さささ さが ささ ささ さ さ さ さ さ さ さ さ さ さ さ さ	$\begin{array}{ccc} \rightarrow & \rightarrow $	最下先探支錯裂 がにすえそけ
かこむるかだえるかたいかたいかたいかたいかたいかたくまるかかたとまるかつ	<ul> <li>→</li> <li>→</li> <li>→</li> <li>→</li> <li>→</li> <li>→</li> <li>→</li> </ul>	囲重数堅固硬片堅固固かむなえいいい側苦まめつしるる	くざく くだださい くだる くみあわせ くみたて	$\begin{array}{ccc} \rightarrow & \\ \end{array}$	区切る 崩す 砕く 下さい 配る	ささささささささささささささささささささささささささささ	$\begin{array}{c} \rightarrow \\ \rightarrow \end{array}$	最下先探支錯裂避る
かこむる かさえる かたいい かたいいかただく かたがく かたくまる かためる	$\begin{array}{ccc} \rightarrow & \rightarrow $	囲重数堅固硬片堅固固むなえいいい側苦まめいしいのである。	くぎる くぐす ください ください くばる くみあわせ	$\begin{array}{ccc} \rightarrow & \rightarrow $	区切る 崩す 砕く 下さい 配る 組み合わせ 組み立て	さい さささ さが ささ ささ さ さ さ さ さ さ さ さ さ さ さ さ	$\begin{array}{ccc} \rightarrow & \rightarrow $	最下先探支錯裂 がにすえそけ
かさされるかかたかかかかかれたかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかか	$\begin{array}{ccc} \rightarrow & \rightarrow $	囲重数堅固硬片堅固固か合かかむなえいいい側苦まめつ致つなっなる。でえる。でえる。ないない。	くくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくさんあたいかむりるむていえいかむ	$\begin{array}{ccc} \rightarrow & \rightarrow $	区崩砕下配組組ぐ繰くさるみみらりるからない。おおいいはいいかけい。	さささささささささささいがきがさくけけしだてしるにすえそるるくめょ	→ → → → → → → →	最下先探支錯裂避差定さ初がにすえそけけしめてる。
かかかかかかかかががかかがかかかかかかかかかかかかかかかかかがくまめ、ちてえらいいがくまめ、ちてえらずるるる	$\begin{array}{ccc} \rightarrow & \rightarrow $	囲重数堅固硬片堅固固か合かか必むなえいいい側苦まめつ致つなずるる てえいいいいいるる てえる	くくくくくくくぐくくくぎぐだだばみみらりるわないといいかむしいかむしいかむしいかないかないかないかないないないないないないない。	$\begin{array}{ccc} \rightarrow & \rightarrow $	区崩砕下配組組ぐ繰く詳切すくさるみみらりるした。合立い返むいむしてするし	ささささささささささささいがきがさくけけしだてましるにすえそるるくめでまま	→ → → → → → → → →	最下先探支錯裂避差定さ様初がにすえそけけしめて々る
かかかかかかかかかがかがかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかか	$\begin{array}{ccc} \rightarrow & \rightarrow $	囲重数堅固硬片堅固固か合かか必かむなえいいい側苦まめつ致つなずなる。 てえ りいるる てえ り	くくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくさんあたいかむりるむていえいかむ	$\begin{array}{ccc} \rightarrow & \rightarrow $	区崩砕下配組組ぐ繰くさるみみらりるからない。おおいいはいいかけい。	さささささささささささささいがきがさくけけしだてまましるにすえそるるくめ(ざたよう)る(まげる)のではないがない。	→ → → → → → → →	最下先探支錯裂避差定さ様妨初がにすえそけけしめて々げる。うるる繰るる
かかかかかかかかかがかかかかかかかかかかかかかかかかかかかがくまめ、ちてえらりてもるる。したいいがくまめ、ちてえらりているが、からないがないがかがかかがかかがかかがかかがかかがかかがかかがかかがかがかがかがかが	$\begin{array}{ccc} \rightarrow & \rightarrow $	囲重数堅固硬片堅固固か合かか必かかむなえいいい側苦まめつ致つなずなねるる。てえ、りてるる。というないない。	くくくくくくくぐくくくぎぐだだばみみらりるわないといいかむしいかむしいかむしいかないかないかないかないないないないないないない。	$\begin{array}{cccc} \rightarrow & \rightarrow $	区崩砕下配組組ぐ繰く詳切すくさるみみらりるした。合立い返むいむしてするし	ささささささささささささいがきがさくけけしだてましるにすえそるるくめでまま	→ → → → → → → → →	最下先探支錯裂避差定さ様初がにすえそけけしめて々る
かかかかかかかかかがかがかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかか	$\begin{array}{cccc} \rightarrow & \rightarrow $	囲重数堅固硬片堅固固か合かか必かむなえいいい側苦まめつ致つなずなる。 てえ りいるる てえ り	くくくくくくくぐくくくぎぐだだばみみらりるわないといいかむしいかむしいかむしいかないかないかないかないないないないないないない。	$\begin{array}{ccc} \rightarrow & \rightarrow $	区崩砕下配組組ぐ繰く詳切すくさるみみらりるした。合立い返むいむしてするし	ささささささささささささささささいがきがさくけけしだてままらるるしるにすえそるるくめ ざたにょ うるる まげ	$\begin{array}{cccc} \rightarrow & \rightarrow $	最下先探支錯裂避差定さ様妨更去さ初がにすえそけけしめて々げにるるる。
かかかかかかかかかががかかかかかかかかかかかかかかがくまめ、ちてえらりてうくくるる。したいいがくまめ、ちてえらりてうくくいがなる。	$\begin{array}{cccc} \rightarrow & \rightarrow $	囲重数堅固硬片堅固固か合かか必かかか乾渇むなえいいい側苦まめつ致つなずなねよくくるる。てえ、りてうくるる。いいのではないいる。これでは、	くくくくくくくぐくくくぎぐだだばみみらりるわないといいかむしいかむしいかむしいかないかないかないかないないないないないないない。	$\begin{array}{cccc} \rightarrow & \rightarrow $	区崩砕下配組組ぐ繰く詳加切すくさるみみらりるしわるかい。合立い返むいるせいるせ	ささささささささささささささささいがきがさくけけしだてままらるるいしるにすえそるるくめ ざたに わいょ のいまがい かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	最下先探支錯裂避差定さ様妨更去さ幸初がにすえそけけしめて々げにるるいる。
かかかかかかかかかががかかかかかかかかかかかかかかがなえいいいがくまめ、ちてえらりてうくくるるる。 わるるる るず に	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	囲重数堅固硬片堅固固か合かか必かかか乾渇借むなえいいい側苦まめつ致つなずなねよくくりるる てえ りてう るいこう るい	くくくくくくぐくくくくけがぎぐだだばみみらりるわわいいむしわていたいいるいいるいいるいいないいる	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	区崩砕下配組組ぐ繰く詳加 経径切すくさるみみらりるしわ 合立い返むいる せて す	ささささささささささささささささいがきがさくけけしだてままらるるしるにすえそるるくめ ざたにょ うるる まげ	$\begin{array}{cccc} \rightarrow & \rightarrow $	最下先探支錯裂避差定さ様妨更去さ初がにすえそけけしめて々げにるるる。
かかかかかかかかかががかかかかかかかかかかかかかかがくまめ、ちてえらりてうくくるる。したいいがくまめ、ちてえらりてうくくいがなる。	$\begin{array}{cccc} \rightarrow & \rightarrow $	囲重数堅固硬片堅固固か合かか必かかか乾渇むなえいいい側苦まめつ致つなずなねよくくるる。てえ、りてうくるる。いいのではないいる。これでは、	くくくくくくぐくくくく けけけけぎぐだだばみみらりるわわ いいいるすくさるあたいかむしわ わて え いる	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	区崩砕下配組組ぐ繰く詳加 経径系切すくさるみみらりるしわる い 合立い返むいる せて	ささささささささささささささささいがきがさくけけしだてままらるるいしるにすえそるるくめ ざたに わいょ のいまがい かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	最下先探支錯裂避差定さ様妨更去さ幸初がにすえそけけしめて々げにるるいる。
かかかかかかかかかががかかかかかかかかかかかかかかがかがかかかかかかかかかか	$\begin{array}{cccc} \rightarrow & \rightarrow $	囲重数堅固硬片堅固固か合かか必かかか乾渇借軽代変むなえいいい側苦まめつ致つなずなねよくくり々わわるる てえ りてう るとりりるる こ	くくくくくくぐくくくく けけけけけぎぐだだばみみらりるわわ いいいいもるすくさるあたいかむしわ わて え いる	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	区崩砕下配組組ぐ繰く詳加 経径系啓切すくさるみみらりるしわ 合立い返むいる むて す	ささささささささささささささささいがきがさくけけしだてままらるるいしるにすえそるるくめ ざたに わいょ のいまがい かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	最下先探支錯裂避差定さ様妨更去さ幸初がにすえそけけしめて々げにるるいる。
かかかかかかかかかかがかかかかかかかかかかかかかかかかがかがかかかかかかかか	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	囲重数堅固硬片堅固固か合かか必かかか乾渇借軽代変替むなえいいい側苦まめつ致つなずなねよくくり々わわわるる てえ りてう るとりりりるる こ	くくくくくくぐくくくく けけけけぎぐだだばみみらりるわわ いいいるすくさるあたいかむしわ わて え いる	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	区崩砕下配組組ぐ繰く詳加 経径系切すくさるみみらりるしわる い 合立い返むいる せて	ささささささささささささささささいがきがさくけけしだてままらるるいしるにすえそるるくめ ざたに わいょ のいまがい かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	最下先探支錯裂避差定さ様妨更去さ幸初がにすえそけけしめて々げにるるいる。
かかかかかかかかかががかかかかかかかかかかかかかかがかがかかかかかかかかかか	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	囲重数堅固硬片堅固固か合かか必かかか乾渇借軽代変むなえいいい側苦まめつ致つなずなねよくくり々わわるる てえ りてう るとりりるる こ	くくくくくくくぐくくく けけけけけけぎぐだだばみみらりるわわ いいいいいもろすくさるあたいかむしわ もろい わて え いる	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	区崩砕下配組組ぐ繰く詳加 経径系啓経切すくさるみみらりるしわる い 合立い返むいる わて す	さささささささささささささささと2いがきがさくけけしだてままらるるい 0しるにすえそるるくめ ざたに わすょ る まげ い	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	最下先探支錯裂避差定さ様妨更去さ幸2初がにすえそけけしめて々げにるるい088888888888888888888888888888888888

しししししししししししじししじじじだたただばまままめめめ やゅゅゅゅゅゅゅいががましつるるきするだうううううししにうっわば り んしたちちぶょよにってる	↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑	すすす ぜせせせせせせせせせせせ せめかるで いかきっつつばひりんんやどに たすとかなにめょあされかい く めち	ightarrow せ $ ightarrow$ $ ightarrow$ せ $ ightarrow$ ぜせせせ切狭世競詮洗か たす止かな る 合 たす止かな る 合 洗練	たたたただたたただだだだたたつつつとぶめもやらりれんんんまっすする。にだのわば、いいうる	↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑
じししじしししししししょよよなぞべせぞすべけでもないんるるけいんるるけいけいかんるるけいかんるるけいかんなるがないかんないかいかんかんかい	<ul><li>→ → → → → → → → → → → → → → → → → → →</li></ul>	ぞうううくここしそうらく ここしそく こくそく そそそん そんとん そんそん かんく こうく かんぐん かんがん かんがん かんがん かんがん かんがん かんがん かんがん	<b>そ</b> → 造作 そう 大 を 大 を 大 を 大 を する を 大 を な な な な な な な な な な な な な な な な な	ちから ちからじ ちなよう ちちなよう ちち	<ul><li>→ → → → → → → → → → → → → → → → → → →</li></ul>
じしんがいい くしんんがい よううしんんがい よううしんんどう さいと	<ul> <li>→ → → → → → → → → → → → → → → → → → →</li></ul>	そと そなえ その そのうえ そのうち それぞれれがえ そのた	<ul> <li>→ 外</li> <li>→ 備え付け</li> <li>→ その上</li> <li>→ そのようち</li> <li>→ それれぞれやえ</li> <li>→ その他</li> </ul>	ついいでつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつ	<ul><li>→ → → → → → → → → → → → → → → → → → →</li></ul>
, ずすすすすすすすすすすすすすすすすすすすすすすすすすすすすすすすすすすすす	→ → → → → → → → → → → → → → → → → → →	ただだだたたたたたただいがいががいただされたがらかられたがいなわしいだちいかれたといいただちいいかん	た $\rightarrow$	つつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつつ	→ → → → → → → → → → → → → → → → → → →

てあい であう てあたりしだい	$\begin{array}{c} \boldsymbol{\tau} \\ \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \end{array}$	手合い 出会う 手当たり次第	とりけし とりつける (~の) とき とらえる とりあげる	$\begin{array}{c} \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \end{array}$	取り消し 取り付ける とき とらえる 取り上げる	ねんねん	$\rightarrow$ $\mathcal{O}$	年々
てあつい	$\rightarrow$	手厚い	2 9 0011 3		取り上げる	のこす	$\rightarrow$	残す
ていねい	$\rightarrow$					のこる	$\rightarrow$	残る
ていれ	$\rightarrow$	手入れ		な		のせる	$\rightarrow$	乗せる
てがける	$\rightarrow$	手掛ける		- 04		のせる	$\rightarrow$	載せる
てがたい	$\rightarrow$	手堅い	ないし	$\rightarrow$	ないし	のちに	$\rightarrow$	後に
できぐあい	$\rightarrow$	出来具合	なかなか	$\rightarrow$	なかなか	のばす	$\rightarrow$	延ばす
できごと	$\rightarrow$	出来事	ながなが	$\rightarrow$	長々	のばす	$\rightarrow$	伸ばす
できばえ	$\rightarrow$	出来栄え	なざし	$\rightarrow$	名指し	のべる	$\rightarrow$	述べる
てごろ	$\rightarrow$	手頃	なしとげる	$\rightarrow$	成し遂げる	のぼり	$\rightarrow$	上り
てつだう	$\rightarrow$	手伝う	なぜ	$\rightarrow$	何故	のぼり	$\rightarrow$	登り
ではいり	$\rightarrow$	出はいり	なに	$\rightarrow$	何	のりかえ	$\rightarrow$	乗り換え
てばやく	$\rightarrow$	手早く	なにごと	$\rightarrow$	何事	のりこむ	$\rightarrow$	乗り込む
てまえ	$\rightarrow$	手前	なにぶん	$\rightarrow$	何分	のんき	$\rightarrow$	のんき
てまどる	$\rightarrow$	手間取る	なみたいてい	$\rightarrow$	並大抵			
てまわし	$\rightarrow$	手回し	なめらか	$\rightarrow$	滑らか			
てらす	$\rightarrow$	照らす	ならびに	$\rightarrow$	並びに		は	
でる	$\rightarrow$	出る	ならわし	$\rightarrow$	ならわし			
てんびん	$\rightarrow$	天秤	なるべく	$\rightarrow$	なるべく	はいふ	$\rightarrow$	配付
でんぱん	$\rightarrow$	伝搬	なんど	$\rightarrow$	何度	はいふ	$\rightarrow$	配布
てんまつ	$\rightarrow$	てん末	なんら	$\rightarrow$	何等	はいる	$\rightarrow$	入る
できる	$\rightarrow$	できる	なか	$\rightarrow$	中	はからう	$\rightarrow$	計らう
						はかる	$\rightarrow$	図る
						はかる	$\rightarrow$	計る
	ح			に		はかる	$\rightarrow$	測る
			) = .4 >		tot A >	はかる	$\rightarrow$	量る
どあい	$\rightarrow$	度合い	にあう	$\rightarrow$	似合う	はかる	$\rightarrow$	謀る
といあわす	$\rightarrow$	問い合わす	にがす	$\rightarrow$	逃がす	はかる	$\rightarrow$	諮る
とうてい	$\rightarrow$	到底	にがて	$\rightarrow$	苦手	はげます	$\rightarrow$	励ます
とうとぶ		尊ぶ	にかよう		似通う	ばける		化ける
とうわく	$\rightarrow$		にじほうていし			はこぶ	$\rightarrow$	運ぶ
とおざかる	$\rightarrow$	~ ~ ~ ~	にじゅう		二重	はじまる		始まる
とおり	$\rightarrow$	とおり	にとうへんさんだ	ひつし	Jい → 2等込			はじめ
とおる	$\rightarrow$	通る	3角形		- a >/b	はじめて	$\rightarrow$	初めて
とかく	$\rightarrow$	とかく	にのつぎ		二の次	はずむ	$\rightarrow$	弾む
ときに	$\rightarrow$	時に	にほんだて にわかに		二本立て	はたして はたらく	$\rightarrow$ $\rightarrow$	果たして 働く
とぎれる	$\rightarrow$	途切れる	(CA)//3(C	_	にわかに	はてしない		働く 果てしない
とくちょう	$\rightarrow$					はなす	$\overset{\longrightarrow}{\longrightarrow}$	話す
とくちょう	$\rightarrow$	1.4 185		ぬ		はなす	$\rightarrow$	放す
どこ		どこ		0.00		はなす	$\rightarrow$	放り 離す
ところ	$\rightarrow$	ところ	ぬかす	$\rightarrow$	抜かす	はなばなしい	$\rightarrow$	
とじこめる	$\rightarrow$	閉じ込める	ぬぐいとる	$\rightarrow$		はぶく	$\rightarrow$	当く
どちら	$\rightarrow$	どちら	ぬる	$\rightarrow$	塗る	はやい		早い
とても	$\rightarrow$	とても				はやい	$\rightarrow$	S. F.
とどく	$\rightarrow$	届く				はやめ		早め
ととのえる	$\rightarrow$	整える		ね		はらう		平め 払う
とどめる	$\rightarrow$	止める				はりあう		扱り合う
とまる	$\rightarrow$	止まる	ねあげ	$\rightarrow$	値上げ	はんけい		半径
ともなう		伴う	ねじこむ	$\rightarrow$		はんちゅう		範ちゅう
とともに とりあつかう	$\rightarrow$ $\rightarrow$	と共に 取り扱う	ねだやし	$\rightarrow$	根絶やし	はんらん	$\rightarrow$	単りゆうはんらん
C 7 8) 7/13 )	$\rightarrow$	収り扱う	ねばり	$\rightarrow$	粘り	370	•	15/0 9/0

ひかかるうかさける ひかかききかさしつ かかきかさけん がきかさしつけい ひひひひひひひひひひひひひひひひ	<b>ひ</b> → → → → → → → → → → → → → → → → → → →	ふりある ありわいる まわいる ま ただつる に てに る ん が る が る が る が る り る り る り る り る り る り ら り ら り ら り ら り	→ + + + + + + + + + + + + + + + + + + +	振振古触振 下隔別減変りりいれる 手てにるぼすける いる かんしょう こうじょう かんしょう かんしょう かんしょう はんしょう しょうしょう はんしょう しょうしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう しょうしょう しょうしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう しょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう しんしょう はんしょう はんしょう しょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう しんしょう はんしょう しんしょう はんしょう はんしょう はんしょう しんしょう はんしょう しんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう かんしょう はんしょう はんしょく はんしょう はんりょう はんしょう はんしょく はんしょう はんしょく はんしょく はんしょう はんしょく はんしゃく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしゃく はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんし	みみみみみみみみみみみみみかかがぎきりきめべいつとおおいないしまからないしまおいるる	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	見身右見見見短三見見合代利極比込事いつ通直うわきめべみしすりるる
ひさしい ひずみ ひそかに ひたすら ひづけ ひっし	<ul><li>→ 久しい</li><li>→ 歪み</li><li>→ ひそかに</li><li>→ ひたすら</li><li>→ 日付</li><li>→ 必至</li></ul>	へんりん ほうぼう	ほ	片りん 方々	みならう みはからい みのる みる みる みいだす	$\begin{array}{ccc} \rightarrow & \\ \end{array}$	見習う 見計らい 実る 見る 見出す
ひっし ひっぱる ひどい ひとえに ひとかど	→ 必死 → 引っ張る → ひどい → ひとえに → ひとかど	ほか ほかならぬ ほこる ほしい ほしいままに	<ul> <li>→ ?</li> <li>→ ?</li> <li>→ ?</li> </ul>	ほか 外ならぬ 誇る 欲しい ほしいままに	むかう	む	向かう
ひとこと ひとしい ひとつひとつ ひとびと ひとめぐり ひとりでに ひにひに	→ ひと言 → 等しい → 一つ一つ → 人々 → 一巡り → 独りでに → 日に日に	ほそく ほそぼそと ほどこす ほぼ ほんとう	$\begin{array}{ccc} \rightarrow & 7 \\ \rightarrow & 7 \\ \rightarrow & 7 \\ \rightarrow & 1 \end{array}$	捕捉 細々々 を を で び ば 当	むむ む む む む む む む む ひ ひ ひ ひ ひ ひ ひ ひ ひ ひ	$\begin{array}{ccc} \rightarrow & \\ \end{array}$	矛む難結無六むな盾しいび造つなる
ひび ひんぱん ひろめる ひろさ	<ul><li>→ 日々</li><li>→ ひんぱん</li><li>→ 広める</li><li>→ 広さ</li></ul>	まえむき まえもって まかせる	$\rightarrow$ $\bar{I}$	前向き 前もって 任せる	むやみに むらがる むろん		むやみに 群がる 無論
ふう ふえる ふかぶん ふくらさわし ふさする ふち	<ul> <li>ふ → → → → → → → → → → → → → → → → → → →</li></ul>	ままままままままままととにか はがまさいちきいいちき	<ul> <li>→</li> <li>→</li> <li>→</li> <li>→</li> <li>→</li> <li>→</li> <li>→</li> <li>→</li> <li>→</li> </ul>	ま正真ま又間ま真真ま丸  こに四たは違ちっ似まいと 角にいま先にいまた	めあて めぐさす めど めばしい めまぐる しい めんどう	$\overset{\rightarrow}{\rightarrow}$	目指す めど
ぶつかる ふでき ふとい ふまえる ふやす ふやす	→ ぶつかる → 不出来 → 太い → 踏まえる → 殖やす → 増やす	まるかまるまわがいちまんべんくまったく	<ul> <li>→  </li> <li>→  </li> <li>→  </li> <li>→  </li> <li>→  </li> <li>→  </li> </ul>	円 丸 対 回す 万 万 通 な く	もうける もうしあわせ もうしこみ もうしでる もしくは	$\overset{\longrightarrow}{\rightarrow}$	

もちいる もくろむ もちろん	<ul><li>→ 用いる</li><li>→ もくろむ</li><li>→ もちろん</li></ul>		ф	りきむ りっぱ	→ 力む → 立派
もっとも もどる	→ 最も → 戻る	ゆうちょう	→ 悠長		る
ものごと もよう もより	→ 物事 → 模様 → 最寄り	ゆきすぎ ゆくえ ゆるやか	→ 行き過ぎ → 行方 → 緩やか	るつぼ	→ るつぼ
もろもろ もんく	<ul><li>→ もろもろ</li><li>→ 文句</li></ul>	ゆれる	→ 揺れる		れ
もつ もとにする	<ul><li>→ 持つ</li><li>→ 基にする</li></ul>		よ	れんがづくり	→ れんが造り
	Þ	よい よい ようだ	<ul><li>→ 良い</li><li>→ 好い</li><li>→ ようだ</li></ul>		ろ
やかましい やくだつ やさしい	<ul><li>→ 喧しい</li><li>→ 役立つ</li><li>→ 優しい</li></ul>	ようやく よけい よっつ	<ul><li>→ ようやく</li><li>→ 余計</li><li>→ 四つ</li></ul>		わ
やすい やっかい やっつ やっぱり やぶる	→ 安い → 厄介 → 八つ → 矢っ張り → 破る	よぶ よろこばしい よりどころ ようす	<ul><li>→ 呼ぶ</li><li>→ 喜ばしい</li><li>→ よりどころ</li><li>→ 様子</li></ul>	わかる わきまえる わける わずらわしい	<ul><li>→ 分かる</li><li>→ わきまえる</li><li>→ 分ける</li><li>→ 煩わしい</li></ul>
やむをえず やめる やめる	<ul><li>→ やむをえず</li><li>→ 辞める</li><li>→ やめる</li></ul>	らくらくと	<b>ら</b> → 楽々と	わたくし わりあい わりこむ われわれ	→ 私 → 割合 → 割り込む → 我々
やわらかい やわらかい やわらぐ ~しやすい	<ul><li>→ 柔らかい</li><li>→ 軟らかい</li><li>→ 和らぐ</li><li>→ ~し易い</li></ul>		ŋ	わがくに わずか	<ul><li>→ 我が国</li><li>→ わずか</li></ul>